

# Ginkgo flower いちょうの花

中原小学校校長室だより 第25号 令和3年12月17日

## 3・4年生：劇「よかところ、ふるさと中原」（「ぎんなん祭」の発表）

発表の様子を紹介します。次は3・4年生です。4年生を中心に話し合いながら、練習に取り組んできました。「こんなふうにしたら、どうか」とアドバイスし合ったり、細かな演技を入れてみたりする姿があり、確実な成長が感じられます。子どもたちはそれぞれの役割を十分に果たすことができました。本年度初めての取組となった「中原ウォークスタンプラリー」をもとに、学んだことを劇にして発表しました。



### 熊野座神社の場面

「340年以上も前に「伊藤権右衛門」という人が、熊野座神社のもとになるものを建てたんだって」

「へえー、そんな歴史があったんだね」

### 湯田神社の場面

「木の幹は周りは、6.25mだって」

「ねえ、木の幹の周りをどれだけ大きいか、みんなで手をつないで確かめてみない？」

### 馬頭観音の場面

「牛や馬を守ってくれる神様がまつられているんだよね」

（説明文を読んで）「知らないことばかりだね」

### 六地藏の場面

「あっ、お地藏さんが6つも彫られているよ」

（説明文を読んで）「中原にこんな歴史があるなんて、知らなかったよ」

### 最後の場面

「そういえば、中原ウォークスタンプラリーのとき植物など、たくさんの秋をみつけたね」

「イヌタテヤリンドウ、ワレモコウにオミナエシ、他にもいっぱい」

「よく見れば、季節を感じさせてくれる生き物が、中原にはたくさんいるね」

「でもね、通学路にゴミが捨てられているのを見ることがあるよ」

「えー！ホタルやグンバイトンボって、自然環境がよくないと生きていけないんじゃないかって」

「ほかの生き物も、いずれ生きていけなくなる」

「中原のよさがなくなっちゃうよ」

「緑いっぱいの中原を守らなきゃ」

「そして、歴史がある、素晴らしいところがいっぱいの中原を大切にしていかないとね」

（顔を見合わせ、うなずきながら）「うん、うん」

「中原大好き！！」



最後に、子どもたちの「振り返り」を掲載します。

### 【4年】

○ がんばったことは、おどろきの場面です。ちゃんと、おどろけるか心配しました。「625mだって」を大きな声で言ったあと、うまくおどろくことができました。とても緊張しましたが、100点の演技ができたと思います。

○ 特にならばったことは「おどろき」です。練習のときははずかしくて、なかなかできませんでした。転がるのができなかったの、手をひろげておどろきました。声を大きくすることもがんばりました。たくさん練習したので、大きく声が出ました。うれしかったです。

○ 劇が終わって、先生に「大きな声がよかったです」と言われて、うれしかったです。

○ お地藏様のまわりを回るとき、みんなが見ているような気がしました。スポットライトがあたっていたので、緊張しました。でも、台詞をちゃんと覚えてよかったです。みんなで協力して発表ができたので、うれしかったです。

### 【3年】

○ 緊張したけれど、台詞をしっかり言ったり、おどろきの表情をできました。発表しているうちに緊張がなくなってきて、練習どおりにできたのでよかったです。

○ リハーサルも緊張したけれど、本番はとても緊張しました。でも、終わってほっとしました。

○ 朝から緊張していました。「おどろく」という場面がとてもよくできていて、完璧だと思いました。背景もすばやく変えることができ、がんばりました。

○ 台詞を言うとき、ドキドキしていました。緊張したけど、まちがえずに台詞を言うことができました。劇の発表をして、改めて「中原って、とってもよいところ」と思いました。